

平成22年度 第1回米子市防災会議録（概要）

会議名

平成22年度 第1回米子市防災会議

開催年月日時

平成22年6月4日（木）10：00～10：40

開催場所

米子市役所本庁舎5階「議会第2会議室」

防災会議委員数 27名（現在数）

出席委員（敬称略、順不同）27名

会長（米子市長）・野坂康夫、国土交通省中国地方整備局倉吉河川国道事務所長・江角忠成、国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所長・藤原博昭、第八管区海上保安本部境海上保安部長・川西剛伸、陸上自衛隊第8普通科連隊長（代理）本部管理本部長・村本英一郎、鳥取県西部総合事務所県民局長（代理）企画県民課・谷田 淳、鳥取県米子警察署長（代理）警備課主任・森田道人、米子市（副市長）・角 博明、米子市（総務部長）・亀井紀成、米子市教育委員会教育長（代理）参事・村井 正、米子市水道局長・植田 収、米子市消防団団長・安田吾朗、鳥取県西部広域行政管理組合消防局米子消防署長・武本和之、鳥取県西部医師会会長（代理）事務長・中井俊一、西日本旅客鉄道(株)米子支社長（代理）主席・高住 明、日本放送協会鳥取放送局長（代理）副局長・大久保達也、日本通運(株)米子支店長・河合純樹、(株)NTT西日本中国米子支店長（代理）担当課長・狩野弘幸、中国電力(株)米子営業所長（代理）配電課長・恩田賢一、(株)山陰放送テレビ総局長・大沢 忍、米子瓦斯(株)社長（代理）保安・管理本部長・秋田雅男、西日本高速道路(株)中国支社米子管理事務所長・花田祐昌、米子市社会福祉協議会会長・後藤 巖、米子市ボランティア協議会会長・中川容子、米子市女性団体連絡協議会会長・田中美智子、米子市自治連合会長・梅林浩史、(株)中海テレビ専務取締役・高橋孝之

欠席委員 なし

出席職員（事務局）4名

防災安全課長・王島 茂、防災安全課長補佐・矢倉博史、防災安全課主幹・遠藤浩徳、防災安全課主幹・松原浩

（次へ続く）

【 1 】開会

王島茂・防災安全課長により開会宣言。

【 2 】会長あいさつ

米子市防災会議会長である野坂米子市長が、以下の旨のあいさつを行った。

「今日はお忙しい中ご出席いただきまして大変ありがとうございます。前回の防災会議におきまして、米子市地域防災計画の共通・風水害・震災等対策計画の素案につきまして協議させていただき、委員の皆様から意見をいただきました。この意見を踏まえまして、その意見の修正を行いました。

なお、3月いっぱいをかけましてパブリックコメントを求めましたが意見はありませんでした。

この度の米子市防災会議におきましては、委員の方からの意見を修正した点をご確認いただき、この地域防災計画の修正、また県との協議に向けて参りたいと考えております。

この会議が円滑に進行いたしますよう協力を皆様をお願いいたしまして挨拶にかえさせていただきます。」

【 3 】議事

当防災会議会長である野坂米子市長が議長を務め、議事の進行を行い、また当防災会議事務局の矢倉博史・防災安全課長補佐が前回会議において提出された当該防災計画の修正点等について、下記の旨の説明を行った。

- (1) 初めに、当該地域防災計画の修正点を説明する前に、新規任命委員に対し、地域防災計画の位置付け等について当該計画の基本法である、災害対策基本法に基づいて説明を行った。
- (2) 次に、前回会議が平成 22 年 2 月開催であり、今般会議が 6 月開催と年度を超えること、また、洪水ハザードマップのデータ処理が終了し、この度の地域防災計画浸水深データを掲載等したことを受け、今般の防災会議について、「米子市地域防災計画 平成 22 年度修正」として取り扱うことの説明を行った。
- (3) 修正点の確認

この度の米子市地域防災計画案について、本年 3 月 1 日から 31 日までパブリックコメントを求めるも意見がなかったことを説明し、前回会議において修正意見のあった点の説明を行った。

修正点については、別添「防災計画修正箇所」のとおり

以上で、事務局からの説明は終了。

上記(1) ~ (3) についての質疑なし。

(次へ続く)

委員から修正点についての意見がなかったことから、当該計画の素案について承認を受け、事務局から今後の流れについて説明を行った。

(事務局説明)

各委員から承認を受けた当該地域防災計画について、今後、県知事に対し協議を行う。

- ・ 県協議において「異議なし」の場合、その旨を防災会議委員に対し報告(文書)し、地域防災計画の修正完了。市民に対しては、ホームページに当該計画を掲載する、各公民館に計画を配布する等し、周知を図る。
- ・ 県協議において「異議あり」の場合、再度修正を行い、米子市地域防災会議を開催したうえで再度承認を得る。
- ・ 県協議において、「異議はないが、軽微な修正や助言等がある場合」、その旨を各防災会議委員へ報告し、要旨的に大幅な変更が生じない限り、防災会議の開催の是非について会長に一任する。

(以上で、事務局からの説明終了)

【4】その他

(事務局)

事務局から、今年は、鳥取県西部地震発生から10年目を迎え、県と西部市町村合同の訓練等を予定している。委員に対し、協力を賜る旨の依頼を行った。

(質疑等なし)

【5】閉会

王島防災安全課長により閉会

以上